

富山みらいロータリークラブ

WEEKLY REPORT



ロータリー:
変化をもたらす



国際ロータリー第 2610 地区

2017. 11. 28 発行

No. 20

創 立 1997. 6. 4

承 認 1997. 6. 18

2017-2018 年度 R I テーマ “ ROTARY : MAKING A DIFFERENCE ”

～ ロータリー : 変化をもたらす ～

第 964 回 例会の記録

2017年11月21日(火) 例 会 場 富山第一ホテル13階ルミエール

司 会
開 会 点 鐘
ソ ン グ
四つのテスト唱和
開 催 挨 拶

布目SAA

橋本会長

「 それでこそロータリー 」

橋本会長

第12回富山市小学生なわとび交流大会

(来年1月14日(日)開催)について

富山市スポーツ推進委員協議会 理事長 石丸 淳一 氏

事務局 八倉巻里絵 氏



富山市スポーツ推進委員協議会よりご挨拶

誕 生 日 祝
結 婚 記 念 日 祝
出 席 報 告

堀井会員(11月24日) 林和夫会員夫人 岡崎稔会員夫人(11月22日)

山本倫郎会員(11月22日) 大野会員(11月23日)

【総員数: 79名】

※()内はメーキャップ人数

当 日 (11月 21日)	45 (2) / 79	出席率 56.96%
前々回 (11月 7日)	60 (10) / 79	出席率 75.95%

幹 事 報 告

林不二男 副幹事

・ 来年行われますトロント国際大会の参加申し込みについて、各テーブルに配布いたしました。参加を希望される方は12月5日(火)までに事務局へご連絡願います。

ニコボックス

・ ハンディとメンバーに恵まれ、親睦ゴルフ大会に優勝しました 牛島 さん

・ 妻の誕生日お祝い、ありがとうございます 岡崎稔 さん

・ 妻の誕生日祝いを頂いて 林和夫 さん

・ 誕生日祝いをいただいて 堀井 さん

・ 結婚記念日祝を頂いて 山本倫郎 さん

・ 欠席おわび 堀井 さん

・ 遅刻おわび 堀井 さん・山崎 さん・吉田誠 さん

・ 早退おわび 青木 さん

・ 早退します 綿谷 さん

卓 話

青少年計画委員会による卓話

「 10年後の人材を育てよう」プロジェクト

～ロボット体験教室・スペースロボットコンテスト富山大会の報告～

閉 会 点 鐘

橋本会長

本日 第965回例会プログラム

2017年11月28日(火) 於: 富山第一ホテル3階天平の間

ロータリー財団委員会による卓話

「 ロータリー財団の活動について 」

12月の行事予定

12月 5日(火)	山田昌彦会員による卓話 例会終了後、理事役員会	於：13階ルミエール 於：5階藤の間
12日(火)	年次総会・上半期行事報告	於：3階天平の間
19日(火)	夜間例会および年忘れ家族懇親会	於：3階天平の間
26日(火)	ゲスト卓話	於：3階天平の間

お知らせ

○例会変更

11月29日(水)	富山中RC	富山大手町RCとの合同例会【杉ヶランテラス富山】9:30~13:30
12月14日(木)	富山西RC	年忘れ家族懇親会【富山電気ビル】9:30~13:30
18日(月)	富山シティーRC	クリスマスファミリー懇親会【富山第一ホテル】9:30~13:30
20日(水)	富山中RC	クリスマスご家族懇親例会【杉ヶランテラス富山】9:30~13:30
22日(金)	富山南RC	クリスマス家族懇親会【富山電気ビル】9:30~13:30
25日(月)	富山大手町RC	クリスマス例会【ANAクラウンプラザホテル富山】15:30~19:30

○ニコボックス累計金額 140件 540,000円

○ロータリー適用相場のお知らせ 1ドル 114円

夜間例会および年忘れ家族懇親会のご案内

日時：平成29年12月19日(火) 18:30~ 例会 ・ 18:40~ 懇親会

場所：富山第一ホテル3階天平の間

会費：会員 10,000円
ご夫人・ご主人 5,000円
お子様(中学生以上) 3,000円
お子様(小学生以下) 1,000円

*親睦委員会の皆さんがご家族で楽しめるアトラクションを
企画中ですので、多くの皆様のご参加をお待ちしております。

*出欠の締切りは、12月5日(火)です。



例会欠席のご連絡は、例会前日の午前中までに

事務局あてにお願いいたします。

事務局電話番号：076-441-1737

事務局携帯番号：090-5683-3660

◆ 三浦 敏明 青少年計画委員長による卓話 ◆



「10年後の人材を育てよう」プロジェクト

～ロボット体験教室・スペースロボットコンテスト富山大会の報告～

野球やサッカーはクラブチームなどで小学生からプロを目指してがんばっている子どもたちが大勢います。科学の分野ではどうでしょうか？科学技術立国の日本と言われながら、野球やサッカーのような育成の仕組みがありません。たとえば JAXA で研究するには最短で 22 歳、その 10 年前は 12 歳の小学生です。今の小学生・中学生は 10 年後の日本の「みらい」を担う大切な人材なのです。そこで、「10 年後の人材を育てよう」プロジェクトとして、子どもの理科離れをなくす会が主催するロボット体験教室・スペースロボットコンテスト富山大会について、クラブ負担金と地区補助金を拠出しその活動を支援しました。

ロボット体験教室は、2017 年 7 月 29 日富山大学、8 月 26 日北陸電力ワンダーラボにて開催され、2 日間で約 150 名の小中学生がロボットのプログラミングを体験しました。



子供たちはキラキラの瞳をしながら、試行錯誤を繰り返してロボットにプログラムを入力し、ミッションをクリアすると歓声を上げて喜んでいました。体験教室に参加した約 150 名のうち 23 名が月 1 回開催されているロボット研究室(継続教室)に入学しました。継続教室ではより高度なプログラミングを学びます。

スペースロボットコンテスト富山大会は 2017 年 9 月 10 日富山大学にて開催されました。昨年から 1 年間継続教室で勉強してきた子どもたちが全国大会の参加を目指して競技に参加しました。



競技の結果、3名が全国大会出場資格を獲得し、内1名が11月大阪で開催された全国大会に参加しました。結果は予選敗退となりましたが、全国大会での優勝者は、世界大会に出場します。世界大会ではプログラミング以外に英語でのプレゼンテーションやディスカッションがあり、英語力も必要となります。

富山大会では競技以外に、体験教室、JAXA元研究員による宇宙開発の講演やドローン体験、宇宙服写真撮影会も開催され、約150名の参加がありました。

ロボット体験教室やスペースロボットコンテストでは、目の前の事象を客観的に捉え、原因を明確にし、解決方法を考えることにより、論理的思考力・問題解決力を身に付けること出来ます。将来ロボットやプログラミング開発の科学者にならなくても、論理的思考力は社会人として大切なスキルとなります。

問題点としては、継続教室は採算がギリギリで、スペースロボットコンテストは、ロータリーの支援が無いと金銭的に開催できないのが現状ですが、ロータリーの事業としてはふさわしくないとの意見もあります。

国際ロータリーが定めた決議23-34には、奉仕活動に関するロータリーの指針が記されています。この指針に沿って、問題点を客観的に捉え、論理的な思考により解決の方法を考え、判断することが必要であると思われます。

最後になりましたが、この運営にあたり、多くのクラブメンバーのご協力を頂きましたこと感謝申し上げます。



例会日：火 曜 日
12時30分

例会場：富山第一ホテル

事務局：〒930-0082 富山県富山市桜木町10-10 富山第一ホテル5F

TEL (076) 441-1737 FAX (076) 441-2824

事務局携帯電話 090-5683-3660

E-mail: info@toyama-mirai.net URL: <http://www.toyama-mirai.net>